

ユニタール青少年大使

国連訓練調査研究所（ユニタール）広島事務所（広島市中区）では、広島県の高校生に外交について視野を広げてもらいたいと、2010年度から「ユニタール青少年大使」事業をしています。アフガニスタンからの研修生との交流のほか、東京で外務省や国連大学を見学したり、各国大使館の大使から話を聞いたりする研修をします。

高校生の見聞広める

毎年、男女1人ずつ選ばれます。応募の作文は英語で書きます。英語で表現しようとする、やる気を見せてほしいという理由です。1年目は46人、2年目は48人の応募がありました。国際関係に興味があり、1年目の大使だった舟入高3年の竹内百合さん(18)は、外務省で外交官から「将来頑張つてね」と言われたのが心に残っているそうです。



アフガニスタン研修の参加者①に色紙をプレゼントする青少年大使の榎野瑛子さん（2月22日）

また、ユニタール広島事務所では、復興や世界遺産の保全をテーマにした公開セッションをほぼ毎月開いています。事前登録すれば、中高生を含む誰でも無料参加できます。

（高2・野中蓮、中1・重田奈穂）

12 March 2012, Chugoku Shimbun
A Junior school student and a high school student wrote an article about UNITAR Youth Ambassador Programme.